

令和5年度（2023年度）第3次豊中市男女共同参画計画年次報告書（案）（概要版）

◆本報告書の趣旨◆

本書は、第3次豊中市男女共同参画計画において、令和5年度（2023年度）中に各課・各施設で取り組んだ男女共同参画の推進に関する施策の推進状況・実施状況について、取りまとめたものです。

◆第3次豊中市男女共同参画計画の位置づけ◆

第3次豊中市男女共同参画計画は、豊中市男女共同参画推進条例第9条に基づく男女共同参画の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画です。

また、男女共同参画社会基本法第14条第3項に規定されている「市町村男女共同参画計画」にあたります。

◆第3次豊中市男女共同参画計画の期間◆

令和4年度（2022年度）から令和13年度（2031年度）までの10年間です。

4 つ の 基 本 目 標

1 人権尊重と男女共同参画への意識を改革する		2 あらゆる分野での女性の活躍を推進する	
1-1 人権意識の育み	<p><u>主な実施状況</u></p> <p>性別に関わりなく誰もが個性と能力を發揮して自分らしく生きることのできる社会を実現するために、豊中市ではさまざまな取り組みを続けています。具体的には、人権月間に合わせて市民ロビーで人権啓発パネルの展示を行ったほか、公民館やとよなか男女共同参画推進センターすてっぷ（以下、すてっぷ）でも人権啓発のための講座などを実施しました。</p> <p>すてっぷでは、市内学校を対象に「とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業」（主に性教育）と「デートDV出前講座」を実施し、からだ性と性に関する正しい情報を提供しました。</p> <p>人権政策課では、研修のテーマとして、「DVについて」や「性的マイノリティの人権問題について」「ハラスメントについて」などをテーマに設定し、人権研修の講師を派遣しました。</p> <p>また、地域連携課と共催で公民館長や公民館グループリーダーを対象に「アンコンシャスバイアス（無意識の思い込み、偏見）について」や「ハラスメント」について研修を行い地域の団体・グループ等に対し情報提供を行いました。</p> <p>岡町図書館では児童養護施設に協力し、里親制度・児童養護施設についてのパネル展と関連資料の展示を実施しました。また、岡町図書館と千里図書館ではすてっぷと連携して、ヤングアダルト世代に向けた展示『男女共同参画週間連携展示「なりたい自分」になろう』を実施しました。</p> <p><u>課題・今後の方向性</u></p> <p>性別に関わりなく誰もが個性と能力を發揮して自分らしく生きることのできる社会を実現するためには、固定的な性別役割分担意識や社会慣行等によるさまざまな場面での不平等や、性的マイノリティに対する偏見などを取り除き、一人ひとりが互いの人権を尊重しあうことが大切です。</p> <p>多様な価値観を認め合うために、それぞれのライフステージに応じた人権意識を高め理解を深めるための教育・啓発に取り組めます。また、固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に対しては、引き続き、講座等を実施していくことで意識改革につなげていくとともに、SNS等が普及している背景をふまえてメディア・リテラシーの向上を図る取り組みも必要となっています。</p>	2-1 政策・方針の立案・決定過程への女性の参画の拡大	<p><u>主な実施状況</u></p> <p>審議会への女性委員の参画状況を調査し、公表しました。調査の際には「審議会への女性委員の参画推進要綱」を配布し、目標値を周知しました。女性の登用を促すために、女性委員の割合40%以上達成のための方法について確認を行いました。今後も所管課へ女性委員の登用を増やすための方策（府女性委員データベースの周知等）について周知し、目標に近づけるため、取り組みを支援し登用を促していきます。</p> <p>すてっぷでは、男性の育児参画を促すため「パパと一緒にわくわく科学教室」を開催し、家庭内での性別役割分担意識や職業選択時のバイアスを見直すための啓発を行いました。</p> <p>豊中市女性の活躍促進支援事業を実施し、事業所に向けて、経営者・管理職（4回）、一般社員（4回）向けのセミナーを実施し、事業アドバイザー派遣を12事業者に対して行いました。また令和5年度より「豊中市女性活躍推進事業者認証制度」を開始し、3事業者の認証を行いました。</p> <p><u>課題・今後の方向性</u></p> <p>女性の活躍を推進するにあたっては、市の各担当課が連携・協力し、企業や事業所に対して、多様な働き方への啓発や働きかけを引き続き推進していく必要があります。また、就職や再就職、起業、キャリアアップなど、女性の多様な生き方・働き方へのニーズに寄り添い、就労に向けたスキルアップから就労支援、継続への支援などに取り組んでいきます。</p> <p>市内の各事業所で働く一人ひとりの女性が、その持つ個性や能力を十分に発揮する女性活躍を促進するため、「豊中市女性活躍推進事業者認証制度」を開始しました。今後も女性活躍促進事業を実施します。また、男性の意識改革、家庭・地域への参画促進については、今後取組みの充実を図るとともに、講座や講演会に男性が参加しやすい工夫を行う必要があります。</p>
1-2 人権としての性の尊重		2-2 多様な働き方への支援	
1-3 表現における人権の尊重		2-3 ワーク・ライフ・バランスの推進	
1-4 男女共同参画を推進する教育・学習の推進			
1-5 男女共同参画の理解の醸成			
1-6 男女共同参画に関わる情報の収集と発信・提供			
3 すべての人がいきいきと安心して暮らせる環境を整備する		4 あらゆる暴力を根絶する	
3-1 エンパワーメントへの支援	<p><u>主な実施状況</u></p> <p>地域におけるさまざまな主体による子どもの居場所づくりの充実や、学校を核としたセーフティネットの構築等を実施しました。具体的には、18か所で子どもの居場所の新規立ち上げ、支援者向け講習会を3回開催、市域レベルの円卓会議を2回開催、7エリアで支援者や関係機関の交流会を各1回開催、6小学校区で居場所等のマップ作成のほか、人材バンクより11団体へ人材派遣、ポータルサイトの運営を行いました。</p> <p>母子・父子世帯について、抽選における当選倍率を2倍とする優遇措置や、未就学児がいる世帯向けに、収入制限の緩和、抽選時の倍率優遇措置、子育て世帯限定の募集枠の確保（住宅課）等さまざまな困難を抱える人への支援を行いました。また前向きな子育てスキルを学ぶ場として「トリプルPグループ」を年2回（7回シリーズ）、トリプルPセミナーを年1回（3回シリーズ）で実施し、保護者同士が、子育ての悩みや問題を共有し、問題解決や自身の振り返りの機会をもてるよう努めました。（こども支援課）</p> <p>すてっぷでは、「すてっぷ市民協働フォーラム」を実施しました。「女性の政治参画」をテーマに公募の市民委員と企画会議を重ね、講演とシンポジウム「女性の力で政治を変える」を開催し、女性が市政に関心を持つ機会を提供しました。またキャリアアップや再就職をめざす女性を対象に「パソコンスキルでリスタート」（6回）を実施しました。</p> <p><u>課題・今後の方向性</u></p> <p>生活上の困難に直面する女性などをはじめ、高齢者や障害者、外国人、性的マイノリティ等、支援が必要な人・生きづらさを抱える人などが地域で安心して暮らすことができるよう、多様な支援や各種制度・サービスの充実、環境の整備に取り組めます。また引き続き、困難を抱える人を対象とする各種相談窓口のさらなる連携を進め、支援の充実を図っていきます。</p>	4-1 DVを許さない社会づくり	<p><u>主な実施状況</u></p> <p>あらゆる暴力の根絶に向けて、「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11月）に豊中パープルリボンプロジェクトを実施しました。第一庁舎や第二庁舎ロビーでパネル展示を行い、ツリーに市民一人ひとりの「暴力はいや」の気持ちを、ひと言添えたりリボンに込めて飾りつける企画を実施しました。</p> <p>すてっぷにおいては、すてっぷオリジナルプログラムによる「デートDV防止出前講座」や市立学校を対象とした「すてっぷジェンダー平等教育推進助成事業」を実施しました。また、面前DV被害者の体験を踏まえた暴力の根絶に向けた講演会を実施しました。</p> <p>緊急時における安全の確保として、DV相談専属の相談員を配置し、緊急の相談をはじめ、関係課や関係機関との連携や同行支援、被害者の自立に向けて適切な助言を行いました。またこども総合相談窓口の電話相談、子育て心の悩み相談などの相談場面や家庭訪問した際などでDVの相談を受けた場合には、リーフレットや相談窓口の案内を行いました。</p> <p><u>課題・今後の方向性</u></p> <p>一人ひとりが暴力に対する認識を持ち、暴力を許さない意識を持つための意識づくり、被害者を迅速に適切な支援へと結びつけるための相談支援体制の充実、関係機関や民間団体等の連携強化などに取り組むを進めていきます。周知啓発にあたっては、交際相手からの暴力であるデートDVの問題をふまえ、若年層へ特化した周知・啓発を行い、防止に向けて取り組んでまいります。</p>
3-2 さまざまな困難を抱える人々への支援		4-2 相談体制の充実	
3-3 生涯を通じた健康支援		4-3 DV被害者の保護および自立支援	
3-4 防災・災害対応時における男女共同参画の推進		4-4 関係機関等との連携・協力	
	4-5 あらゆる性暴力への対策の推進		